

令和3年度西都市立都於郡中学校部活動方針

西都市立都於郡中学校の教育目標は「人を生かし 自己を生かし 健やかに生きる」です。生徒が同じ目標に向って取り組むことで、豊かな人間関係を築くなど、心身とともに健全な育成を図ることを目指しております。

部活動を通して、健全な成長ができるよう、効率的で自主的な部活動を実施したいと思います。今後、以下の方針で取り組んでいきたいと思っています。

1 部活動申し合わせ事項

- (1) 必要に応じて顧問会・職員会をもち、部活動の連絡調整や研修を深める。
- (2) 必要に応じてキャプテン会、部活動生集会を開く。
- (3) 毎日の清掃はもちろん、月に1回清掃の日を設け普段できない更衣室・用具置き場の清掃を行う。
- (4) 活動のはじめ、終わりのけじめをつける。また、下校完了時刻までには校門を出て、交通規則を守って下校する。
- (5) 部員が学校の規則に違反した場合は、部顧問会の決定により練習停止などの処置をとる。
- (6) 外部指導者については、部顧問会にはかり、校長の承認を受けて決定する。
- (7) 生徒だけで行う部活動は認めない。
- (8) 部活動中の事故など、安全面については万全の配慮と迅速な処置をとる。
- (9) 生徒数の減少や職員定数減少により維持困難な部が発生する場合、部活動の廃部に関する規定を参考にし、部顧問会および職員会で協議の上、決定していく。

※ 留意事項 1 休部・廃部までの猶予期間を設ける。

2 活動期間や時間は部顧問会・職員会で協議の上決定する。

- (10) 毎月第三日曜日(家庭の日)は、休養日とする。なお、大会出場等で活動しなければならない場合は、前後の週の日曜日と休養日を振り替えること。また、この他に毎週1日(木曜日)は休養日を設け、活動と休養のバランスを考慮すること。(中体連部活動取扱い規定による)
- (11) 大会参加や練習試合等で校外での活動をする場合には事前に校長に届け出ること。

2 部活動の種類および顧問

部 名	顧 問 名	部 名	顧 問 名
野 球	植野浩昭・神野加代子	ソフトテニス	大坪拓也・手束好江
バスケットボール	山下卓也・菅 久美子 指導員：高橋慶二	バレーボール	鶴田彬二

3 入部、転・退部について

- (1) 入部手続きは、年度当初に保護者と相談の上、入部願いに必要な事項を記入し、各部顧問に提出する。
(2, 3年生についても、確認の意味で毎年入部継続願いを提出する)
- (2) 入部は3年間の継続を原則とするが、やむを得ず転部や退部をする場合は、生徒氏名・保護者氏名・理由を記したものを保護者と学担の承認を得てから顧問に提出する。その後、部顧問は全職員に報告を行う。
- (3) 入部後の活動状況が不真面目で、部活動や他の部員に影響を及ぼす場合には、退部、除名する。この場合、転部や再入部は認めない。
- (4) 1年生全員に入部願いを配付し、提出があった生徒のみ正式部員として認める。

4 下校完了時刻

- 月別下校完了時刻

下校完了時刻とは、学校から出ている時間のこと。

月	部活動終了時刻	下校完了時刻
4月	18:15	18:30
5、6、7月	18:30	18:45
8、9月前半	18:15	18:30
9月後半～10月前半	18:00	18:15
10月後半	17:30	17:45
11、12月	17:15	17:30
1月	17:30	17:45
2月	17:45	18:00
3月	18:00	18:15

5 その他

- 休日でも自転車は各部で指定された場所に置いて活動する。
- 定期テスト前の部活動停止は、テストの教科数によって決定する。(5教科:3日前 5教科以上:4日前)
- 朝・昼練習については顧問会で決定する。(基本的には実施しない)
- ケガが起こる危険があるので、アップやクールダウンをしっかりと行う。
- 陸上・駅伝大会に参加する選手については、校内で選抜をする。
- 生徒会等で活動する生徒は17:15分までとし、その後は部活動に参加する。
- 体育館や教室など屋内で実施する場合は、ドアや窓を広く開け、換気を十分に行う。
- 生徒だけに任せるのではなく、顧問が活動状況を把握する。(外:野球・ソフトテニス 体育館:バレー・バスケの顧問どちらかが居る状態で活動)
- 各部に消毒液を配布するので、活動前に消毒を行う。(状況に応じてこまめな消毒を行う)
- 手洗い、うがいの徹底や状況に応じたマスクの着用等の対策をとる。